

「長岡小」で学ぶ

－いのち・まなび・ちいき－ 「社会にひらかれた教育課程」



子ども達が、本物との出会いや多くの人との関わりをとおして、生き方や知恵を学びながら、自分も大きくなったらあんなすてきな大人になりたいとあこがれを持ち、地域と地域の人を好きになっていく学校づくりをめざしてきました。

校長 山 澤 勉

いのち

生き物と共にある学校

「総合的な学習」で
仲間と考え
教室を飛び出す

学区・
地域を
丸ごと学び、
人とふれ合う

6年「生き物を飼って
学校にスマイルを！」

まなび

1年 総合運動
公園での遊び

6年 室町文化
—茶の湯体験—

2年
学区の施設を探検

6年 長岡学区の遺跡を学ぶ
—ようこそ先輩—

5年「学区の職場体験をしよう！」

ちいき

3年「将棋を有名にしよう！」

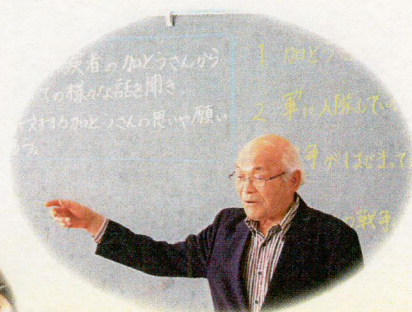
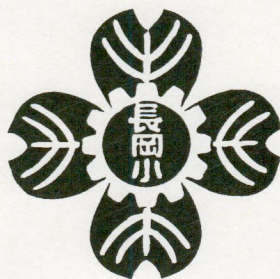
2015.12

4年
高揃堰の学習

将棋ワッキー



「長岡小」で学ぶーいのち・まなび・ちいきー「社会にひらかれた教育課程」



本学区は、工場や住宅が約30数年前にできた、比較的新しい地区です。そこには、一見すると学びの素材が少ないように思えます。しかし、子ども達がどのように関わりをもつかによって、長岡学区が学習の素材として見えてきます。また、本年度は、6年生が山羊の飼育を始めました。生き物の鼓動を聞き、温かさに触れる活動は、現代の子ども達に、目には見えない、言葉では表現できない多大な教育効果をもたらしました。「いのち・まなび・ちいき」（県教育振興計画）の具体化を試みた一年でした。

教頭 青柳 滋

第6次山形県教育振興計画
「長岡小」で学ぶ

平成28年3月31日

天童市立長岡小学校
印刷・構成 中央印刷(株)